

Windows XPでのご使用について

弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。

お買い上げいただいた製品は、Windows XPでの動作確認の結果、正常動作が確認されました。Windows XPでも安心してご使用いただけます。



- ・パソコンへのWindows XPの新規インストールまたはアップグレードインストールは、お使いの弊社製LANアダプタを取り外してから行ってください。
- ・Windows XPの新機能は使用できない場合があります。

Windows XPで使う手順



- ・以下の手順はサポートソフトがフロッピーディスクの場合です。サポートソフトをダウンロードした場合は、インストール時に解凍した任意の場所を指定してください。
- ・WN-B11/PCIの場合は、最初にPCIアダプタボードのみを取り付けてパソコンの電源を入れてください。
自動的にインストール作業が行われます。(Windows XP標準ドライバで認識されます。)
その後、以下の手順でWN-B11/PCMのインストールを行ってください。

- 1** 本製品を取り付け、パソコンの電源を入れます。
取り付け方は、本製品の取扱説明書を参照してください。
- 2** Windows XP起動時に本製品が認識され、「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されます。
「一覧または特定の場所からインストールする(詳細)」を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。
- 3** サポートソフト(フロッピーディスク)をフロッピーディスクドライブにセットします。

- 4** 「次の場所で最適のドライバを検索する」を選択後、「次の場所を含める」のみチェックし、下記を参考に本製品のドライバの場所を入力してください。その後、[次へ]ボタンをクリックしてください。

以下は全てサポートソフト（FD）がAドライブの場合です。

「A:¥WINXP」を入力してください。

WN-B11/PCM

→ 「I-O DATA WN-B11/PCM Ethernet Adapter」

WN-B11/USB

→ 「I-O DATA WN-B11/USB Ethernet Adapter」

- 5** Windowsロゴテストに合格していない製品であるため、「ハードウェアのインストール」画面が表示されます。

インストールする製品名が表示されている事を確認後、[続行]ボタンをクリックしてください。

→デバイスドライバのインストールが開始されます。



・Windowsロゴテストに関して

マイクロソフト社はWHQLという組織において、パソコン本体や周辺機器などを対象とした認定手続きをしております。認定を受けた製品には「Designed for Windows」ロゴが表示されデジタル署名が付属しています。弊社では認定を受けていない製品は順次手続きを行う予定です。

- 6** 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」と表示されますので、[完了]ボタンをクリックしてください。

- 7** 正常にインストールされたかどうか確認してください。

①[スタート]をクリックします。

②[マイコンピュータ]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。→「システムのプロパティ」画面が起動します。

③[ハードウェア]タブをクリックします。

④[デバイスマネージャ]ボタンをクリックしてください。

→[デバイスマネージャ]画面が表示されます。

⑤[ネットワークアダプタ]の下にインストールした製品が追加されたことを確認してください。

以上でWindows XPへのインストールは終了です。

Windows XPではワイヤレスネットワークとして認識されます。

次ページ以降をご覧ください。Windows XP標準のツール「ワイヤレスネットワーク接続」で設定を行ってください。

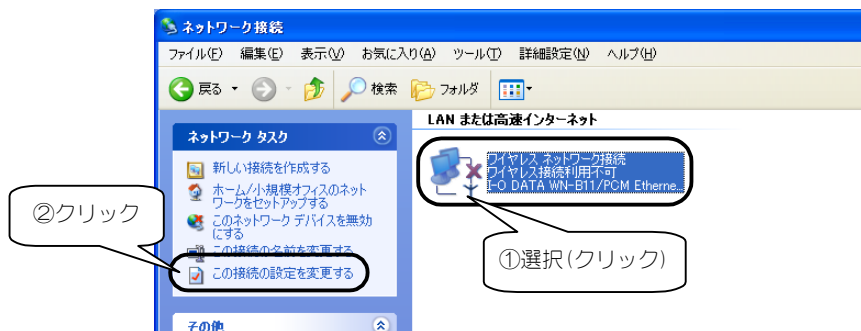


WN-B11/PCMの制限

カードの取り出しはできません。

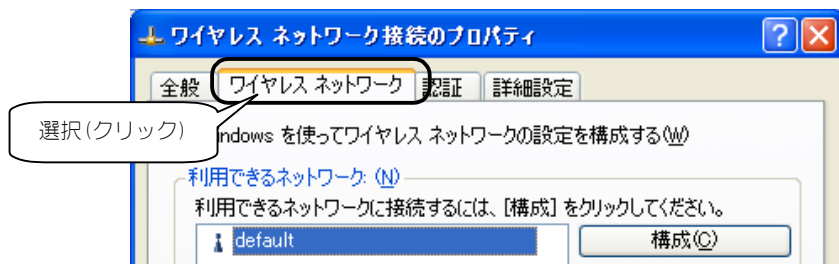
ワイヤレスネットワークの設定

- 1 [スタート] [コントロールパネル]をクリックします。
- 2 [ネットワークとインターネット接続]をクリックします。
- 3 [ネットワーク接続]をクリックします。
- 4 [ネットワーク接続]では、インストール済みの[ワイヤレスネットワーク接続]アイコンが表示されますのでアイコンを選択後、[この接続の設定を変更する]をクリックします。



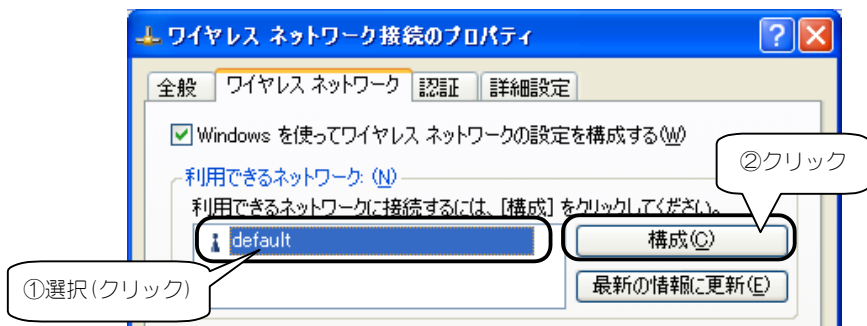
- 5 [ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ]が表示されますので [ワイヤレスネットワーク]タブをクリックします。

- 既存のネットワーク（アクセスポイント）へ接続する一次ページ
- ネットワークを新規に作成する →6ページ

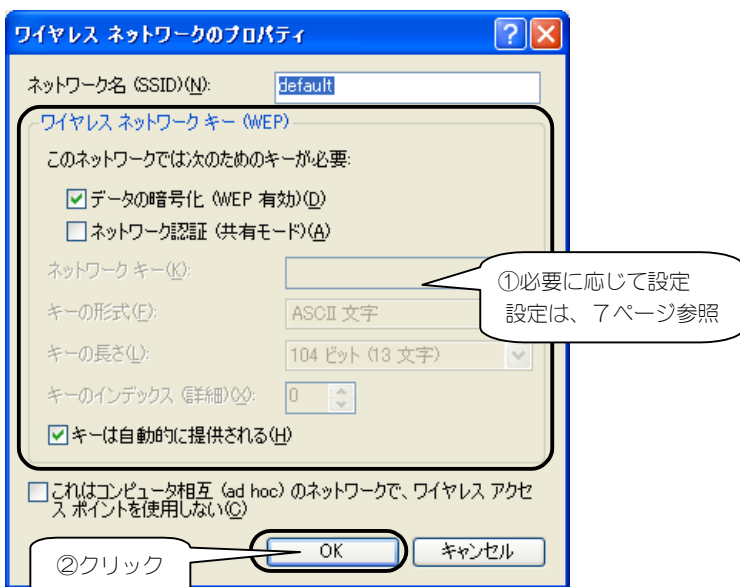


既存のネットワークへ接続する

- 1 [利用できるネットワーク]中にネットワーク名(SSID)が表示されますので選択後、[構成]ボタンをクリックします。



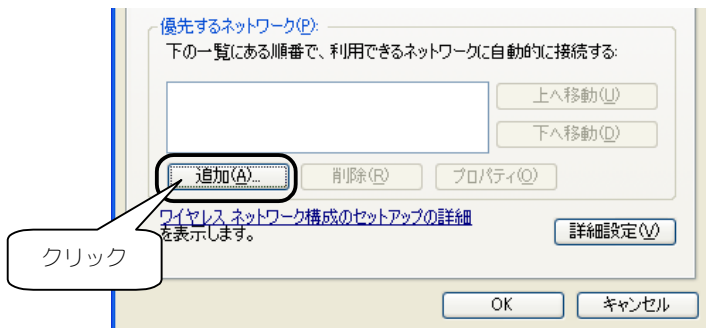
- 2 [ワイヤレスネットワークのプロパティ]画面が表示されますので暗号化(WEP)の設定を行う場合は設定し、暗号化を行わない場合はそのまま[OK]ボタンをクリックします。



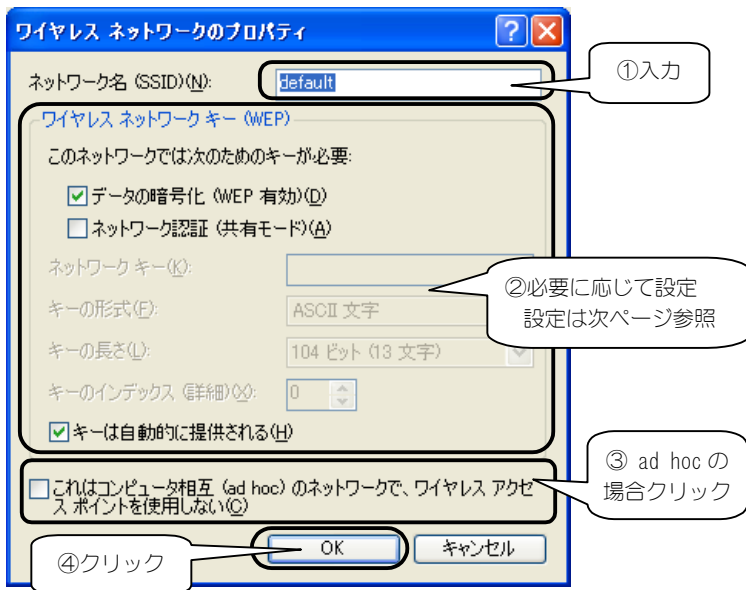
- 3 [ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ]へ戻りますので[OK]ボタンをクリックします。

新規にネットワークを作成する

- 1 [優先するネットワーク]の[追加]ボタンをクリックします。

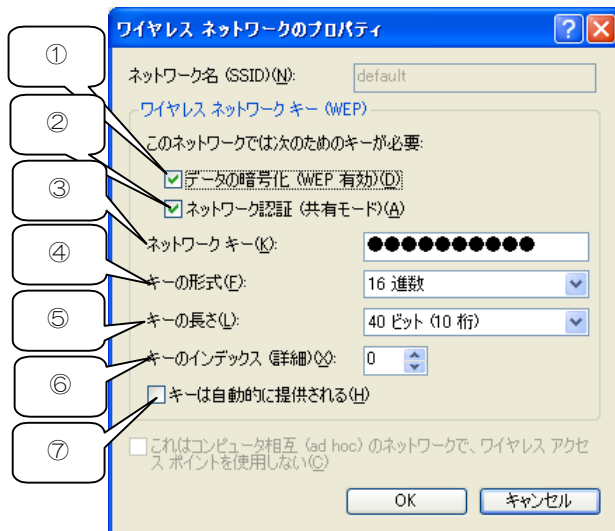


- 2 [ワイヤレスネットワークのプロパティ]画面が表示されますのでSSIDを入力します。必要に応じて暗号化(WEP)の設定を行い[OK]ボタンをクリックします。



- 3 [ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ]へ戻りますので[OK]ボタンをクリックします。

暗号化 (WEP) の設定



①	データの暗号化 (WEP有効)	暗号化 (WEP) を有効にする場合にクリックします。
②	ネットワーク認証 (共有モード)	共有鍵 (シールドキー) を使用する場合にクリックします。
③	ネットワークキー	「キーの形式」に合わせた暗号鍵を入力します。
④	キーの形式	暗号鍵の形式を「ASCII文字」「16進数」から選択します。
⑤	キーの長さ	暗号鍵を入力する長さを ASCII文字の場合 「40ビット (5文字)」「104ビット (13文字)」 16進数の場合 「40ビット (10桁)」「104ビット (26桁)」 から選択します。
⑥	キーのインデックス (詳細)	インデックスを0~3の範囲で指定します。 通常は0を指定します。
⑦	キーは自動的に提供される	ネットワークキーが提供される環境の場合はチェックを入れてください。

「キーの長さ」と「キーのインデックス」は他のOS用に提供されている弊社製設定ユーティリティとWindows XPとで標記が異なります。それぞれ以下のように読み替えてください。

40ビット=64ビット、104ビット=128ビット

キー-1=キー-0、キー-2=キー-1、キー-3=キー-2、キー-4=キー-3

Windows XPは、Microsoft® Windows® XP Professional、Microsoft® Windows® XP Home Editionの略称として表記しています。